

■ 県内分布

東播磨

■ 国内分布

本州(関東以西)、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

東播磨の1ヶ所では現存を確認できているが、個体数は減少している。

■ 保護上の留意点

生育地である湿地環境の保全が重要である。



写真提供:小林禧樹

■ 種の概要

クログワイに少し似ているが、茎はわずかに細くて、鋭3稜形をなし、内部に横膜がないので節があるように所々が高まることなく、平滑で、果は表面の細胞が横長の楕円に規則正しく並んでいるので縦の条線がつく。茎は高さ40-80cm。